

2019(平成31)年度

*University of the Sacred Heart, Tokyo*

# 聖心女子大学 学生募集要項

---

一般入試（3教科A方式）

一般入試（3教科B方式）

一般入試（総合小論文方式）

試験日（3教科A方式） 2019(平成31)年2月1日(金)

試験日（3教科B方式） 2019(平成31)年2月2日(土)

試験日（総合小論文方式） 2019(平成31)年2月16日(土)

# 目 次

アドミッション・ポリシー（抜粋）	1
学部・学科・専攻	1
募集人員	1
入試概要	2
出願	4
出願資格・条件	4
個別の出願・入学資格審査	4
出願期間	5
出願の流れ	5
入学検定料・入学検定料の納入・入学検定料の返還について	6
提出書類	7
志願票の記入	8
外国語4技能試験利用申請書【総合小論文方式のみ・任意提出】について	8
書類提出上の注意・個人情報の利用について	9
受験に際して特別な配慮を必要とする場合・受験票	9
試験	10
試験内容	10
試験会場	11
結果通知	11
結果通知発送日	11
一般入試に関する留意事項	12
試験当日の注意	12
付添の方へ	12
学校保健安全法で出席停止が定められている感染症について	12
不測の事態への対応	13
その他	13
入学手続	13
入学手続期間	13
入学手続きの流れ	13
学費等納付金	14
学寮	14
奨学制度	15

---

## アドミッション・ポリシー（抜粋）

---

聖心女子大学では、大学の理念に共感し、国際化した社会のなかで自立した女性として実践的に活動することをめざし、そのための幅広い教養と高い専門性、柔軟な思考力と的確な判断力を身につけようと希望する皆さんに入学していただきたいと願っています。

そのため、高等学校では国語、外国語、地理歴史、公民はもとより、数学、理科、総合的な学習、特別活動などあらゆる授業の履修を通じて、またさらに課外活動、読書などを通じて、知識・技能を十分に磨くとともに豊かな体験を積み、積極的に興味・関心の幅を広げてください。そうした主体的な学習姿勢こそが、本学入学後の学修に大いに役立ちます。

さらに、聖心女子大学では、自らの問題意識に基づいて探究を行い、自分の意見を正確に発信し、異なる意見も尊重しながら議論を進め、適切な判断を下す力も重要だと考えています。そのため高校時代には、興味・関心のある事柄について協力し合って調べることを体験し、また論理的に考え、書き、話す力、すなわち論理的思考力とコミュニケーション能力を養っておくことが望まれます。

### 一般入試（3教科方式）

国語、外国語（英語または仏語）、地理歴史（日本史または世界史）の3教科3科目の筆記試験（記述式・マークシート式の双方を含む）により評価します。高等学校で身につけた基礎的な学力と思考力、知識を応用する力を評価し、あわせて記述式問題では的確に表現する力を評価します。

### 一般入試（総合小論文方式）

特定のテーマに関係する資料（論説文等の日本語の資料、英語の資料、表・グラフなどの統計資料）を読み、それをふまえて小論文を書く形式の試験で、資料を正確に読み取る力と、論理的で、説得力のある、筋の通った文章を構成する力を評価します。

※「アドミッション・ポリシー」の全文を本学公式WEBサイトに掲載しています。また、「ディプロマ・ポリシー」および「カリキュラム・ポリシー」も本学公式WEBサイトに掲載しています。本学のこれらの方針をよくご理解の上、出願してください。

---

## 学部・学科・専攻

---

現代教養学部の一括募集です。学科・専攻の決定は、2年次進級時に行います。学科・専攻の決定方法は、「大学案内」や本学公式WEBサイトでご確認ください。

### 現代教養学部

英語文化コミュニケーション学科、日本語日本文学科、哲学科、史学科、人間関係学科、国際交流学科、心理学科、教育学科（教育学専攻、初等教育学専攻）

---

## 募集人員

---

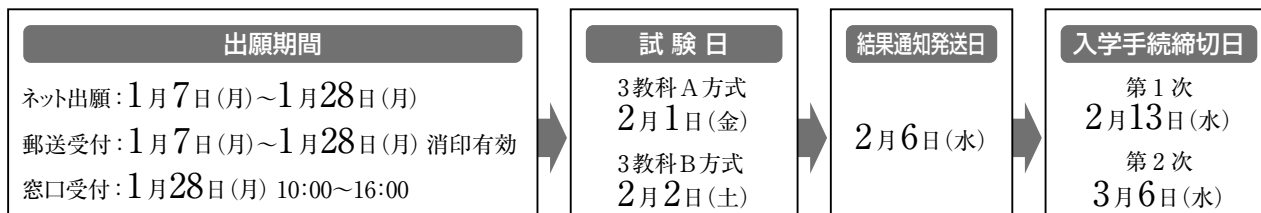
一般入試（3教科A方式）・（3教科B方式）による募集人員 290名

一般入試（総合小論文方式）による募集人員 若干名

## 入試概要

### 3教科 A方式・B方式

#### 【入試日程】



#### 【試験内容】

##### 3教科 A方式 (固定配点型)

国語 (100点) + 外国語 (150点) + 歴史 (100点) の3教科3科目、合計350点で審査を行います。解答方式はマークシート式と記述式の併用です。フランス語は全記述式です。

教科	科目	配点	時間
国語	『国語総合、国語表現、現代文B、古典B』 ※ 漢文を除く	100点	80分
外国語	「英語 (コミュニケーション英語 I・II・III、英語表現 I・II)」または、「フランス語」 から1科目を出願時に選択	150点	80分
歴史	「世界史B」または、「日本史B」から1科目を出願時に選択	100点	80分

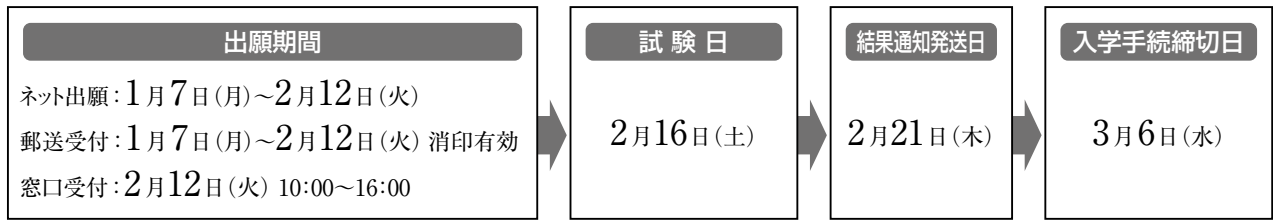
##### 3教科 B方式 (得意科目ウエイト配点型)

国語 + 英語 + 歴史 (各100点) のうち、受験後に最も成績の良かった科目の得点を2倍 (200点) にして、合計400点で審査を行います。解答方式はマークシート式が約8割、記述式が約2割となります。

教科	科目	配点	時間
国語	『国語総合、国語表現、現代文B、古典B』 ※ 漢文を除く	100点	80分
英語	『コミュニケーション英語 I・II・III、英語表現 I・II』	100点	80分
歴史	「世界史B」または、「日本史B」から1科目を出願時に選択	100点	80分

## 総合小論文方式

### 【入試日程】



### 【試験内容】

一つのテーマに沿って、3種類の資料を提示します。

提示される資料：①日本語の論文等 ②簡単な英語の資料 ③表・グラフなどの資料

これらの資料をもとに、次の2種類の設問に解答。合計300点で審査を行います。

	内 容	配点	時間
設問1	提示された資料に対応し、以下の能力を客観的に測る問題 ①日本語読解力 ②英語読解力 ③客観的に表・グラフなどの資料を読み取る能力	150点	120分
設問2	提示された資料を踏まえ、小論文を書く問題	150点	

### 英語・フランス語4技能資格・検定試験結果の活用

対象となる資格・検定試験で一定のスコア・級を取得している方には、下記の優遇措置があります。

活用内容	CEFR※B2レベル・仏検2級以上	得点を1.2倍にして審査
	CEFR※B1レベル・仏検準2級	得点を1.1倍にして審査
対象となる資格・検定試験	・Cambridge English    ・GTEC CBT    ・IELTS    ・TEAP CBT    ・TOEIC® (L&R S&W) ・英検    ・GTEC    ・TEAP    ・TOEFL iBT®    ・仏検	

※対象となるのは、出願前、2年以内に取得したスコア・級に限ります。

※対象となるCEFRの基準は「英語4技能試験情報サイト」内、「資格検定試験CEFRとの対照表」[http://4skills.jp/qualification/comparison\\_cefr.html](http://4skills.jp/qualification/comparison_cefr.html)において2018年11月末時点で公表されているものとします。(p.8参照)

---

## 出 願

---

### 出願資格・条件

次の条件を満たす女子

1. 2019（平成 31）年 4 月 1 日までに 18 歳に達する者
2. 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者
  - (1) 高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者および 2019（平成 31）年 3 月卒業見込みの者
  - (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者および 2019（平成 31）年 3 月修了見込みの者
  - (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（次のア～カ）
    - ア. 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者および 2019（平成 31）年 3 月までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
    - イ. 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および 2019（平成 31）年 3 月修了見込みの者
    - ウ. 文部科学大臣の指定した者
    - エ. 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）に合格した者および 2019（平成 31）年 3 月までに合格見込みの者
    - オ. 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および 2019（平成 31）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
    - カ. 本学において、個別の出願・入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

### 個別の出願・入学資格審査

出願資格・条件の 2.-(3)-ア.ウ.カ.での出願を希望される方は、個別の出願・入学資格審査を申請してください。

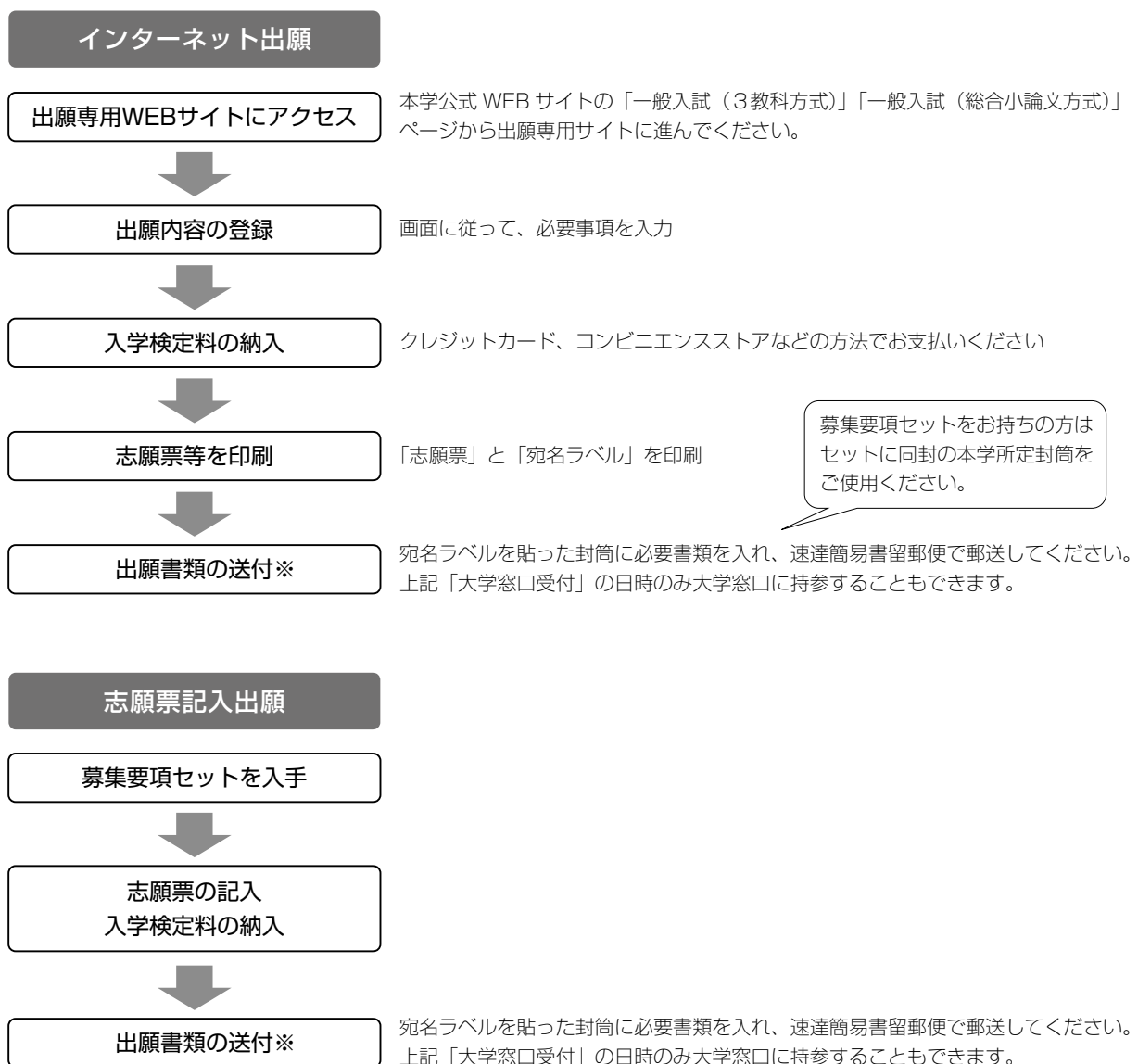
申請方法：本学公式 WEB サイト「一般入試（3 教科方式）」または「一般入試（総合小論文方式）」のページに掲載してある「出願資格等に関するお問い合わせフォーム」をプリントアウト・記入し、郵送またはファクシミリにて提出してください。（郵送の場合は、封筒表面に「個別出願・入学資格審査希望」と朱書きすること。）

審査申請締切日：2019 年 1 月 6 日（日）（消印有効）

## 出願期間

3教科A方式 3教科B方式	郵送受付期間	2019（平成31）年1月7日（月）～1月28日（月） 締切日消印有効
	大学窓口受付	2019（平成31）年1月28日（月） 受付時間 10：00～16：00
総合小論文方式	郵送受付期間	2019（平成31）年1月7日（月）～2月12日（火） 締切日消印有効
	大学窓口受付	2019（平成31）年2月12日（火） 受付時間 10：00～16：00

## 出願の流れ



※志願票を作成しただけ、入学検定料を納入しただけでは、出願手続は完了しておらず受験はできません。

「インターネット出願」の場合であっても、提出書類をとりまとめ、必ず**出願期間内に速達簡易書留郵便で提出**してください（大学窓口受付日は持参も可）。

## 入学検定料

**35,000 円**

3教科A方式・3教科B方式・総合小論文方式を同時に申し込む場合には、次の併願割引が適用されます。

- 1 方式のみ出願 35,000 円（複数の方式に別々に申し込む場合は、そのつど必要となります）
- 2 方式を同時に申し込む 45,000 円
- 3 方式を同時に申し込む 55,000 円

※併願割引は同時に申し込んだ入試のみに適用されます。

例) 最初に2方式を同時申し込む、別途1方式を追加で申し込む場合には、

最初に2方式申し込む時：45,000 円 別途1方式を申し込む時：35,000 円 が必要となります。

## 入学検定料の納入

インターネット出願：入学検定料は専用サイト経由で納入してください。

志願票記入出願：以下いずれかの方法で入学検定料を振り込んでください。

銀行窓口	本学所定用紙（振込依頼書）を使用し、振り込んでください。
ATM	・ 申し込む入試方式の依頼人番号（下表参照）を振込人氏名の前に入力してください。 ・ 振込人氏名は受験生本人の名前にしてください。
ネットバンキング	3教科A方式（2/1）単独で申し込む場合の例：N31 センティア（依頼人番号は下表参照）

・ いずれの方法であっても手数料は依頼人負担にしてください。

振込みの際に、記入・入力する「金額」および「依頼人番号」は次の通りです。

（本学所定の振込依頼書にも記載しています）

出願する入試方式（試験日）	入学検定料（金額）	依頼人番号
3教科A方式（2/1） 単独で出願	35,000 円	N 31
3教科B方式（2/2） 単独で出願	35,000 円	N 32
総合小論文方式（2/16） 単独で出願	35,000 円	N 33
3教科A方式（2/1）・3教科B方式（2/2） 2方式を同時に申し込む	45,000 円	N 41
3教科A方式（2/1）・総合小論文方式（2/16） 2方式を同時に申し込む	45,000 円	N 42
3教科B方式（2/2）・総合小論文方式（2/16） 2方式を同時に申し込む	45,000 円	N 43
3教科A方式（2/1）・3教科B方式（2/2）・総合小論文方式（2/16） 3方式を同時に申し込む	55,000 円	N 51

## 入学検定料の返還について

納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下の1. 入学検定料返還請求事由のいずれかに該当し、かつ、2. 手続方法により請求し、受理された場合のみ入学検定料を返還します。

### 1. 入学検定料返還請求事由

- (1) 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- (2) 入学検定料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。

### 2. 手続方法

返還を希望する場合は、入試課までご連絡ください。本学所定の「入学検定料返還願」用紙を送付しますので、必要事項を記入の上、2019年2月28日（木）（郵送必着）までに入試課宛に簡易書留で送付してください。

「入学検定料返還願」が受理された場合は、指定された口座に振込手数料を差し引いて返還します。なお、併願割引適用の場合の返還額は、本学の定めた額となります。

### 3. 返還時期

2019年3月末までに返還します。



## 提出書類

複数方式を同時に出願する場合は、提出書類は1つの封筒にまとめ、速達簡易書留で郵送してください。

3教科A方式・3教科B方式・総合小論文方式 共通	
1. 志願票・受験票・写真票	<p>◆インターネット出願……専用サイトで入力・印刷したものを提出 ◆志願票記入出願………本学所定の用紙を使用（各入試方式で必要）</p> <hr/> <p>志願票・受験票・写真票は1入試方式につき1枚提出 写真票には、写真1枚を貼付（各入試方式で1枚必要）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・裏面に氏名を記入</li> <li>・上半身のみ</li> <li>・縦4cm×横3cmのサイズ</li> <li>・カラー・白黒ともに可</li> <li>・出願前3か月以内に撮影したもの</li> </ul>
2. 入学検定料振込済証明書	<p>◆インターネット出願……提出不要 ◆志願票記入出願………以下いずれかを提出</p> <p>【銀行窓口にて振込の場合】本学所定用紙「振込金受取書 控（検定料）大学用」を提出 【ATMにて振込の場合】領収書の原本またはコピーを提出 【ネットバンキングにて振込の場合】振込明細をプリントアウトし提出</p>
3. 出身高等学校調査書	<p>◆インターネット出願 ◆志願票記入出願 共通 ※同時に複数の入試方式に出願する場合は1通で可</p> <hr/> <p>【高校卒業（見込）者】高等学校の「調査書」を提出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願前3か月以内に作成されたもの</li> <li>・第3学年第2学期・後期までの成績および学習成績概評欄が記入されたもの</li> <li>・出身高等学校が2期制の場合等で、高等学校第3学年後期の成績が記入された調査書を提出できない場合は、第3学年前期までの成績・諸活動が記入されたものを提出</li> <li>・厳封のまま提出すること</li> </ul> <p>【高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者】「合格（見込）成績証明書」を提出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願前3か月以内に作成されたもの</li> <li>・「合格証明書」とは異なるので注意</li> <li>・免除科目に関する証明書は不要</li> </ul>
4. 受験票送付用封筒	<p>※同時に複数の入試方式を出願する場合であっても、1方式につき1封筒提出</p> <p>◆インターネット出願……各自で長3封筒を用意してください。 長形3号（長3）（縦235mm×横120mm程度の定形）の封筒に、専用サイトから印刷した宛名ラベル（受験票送付用）および「362円分の切手」を貼付</p> <p>◆志願票記入出願………本学所定の封筒を使用してください。 本学所定の封筒に、本人の住所・氏名を記入し、「362円分の切手」を貼付</p>

総合小論文方式 のみ	
5. 外国語4技能試験利用申請書 ※任意提出	<p>◆インターネット出願 ◆志願票記入出願 共通</p> <p>同封の本学所定用紙（様式3／本学公式WEBサイト「一般入試（総合小論文方式）」ページからダウンロードできる）を使用し、提出</p> <hr/> <p>英語またはフランス語の4技能資格・検定試験による資格（成績）証明書の原本を添付すること。証明書がない場合は評価対象としません。</p>

## 志願票の記入

- ・太枠内を全て記入し提出してください。
- ・出身高校コードを、別冊の全国高等学校等コード表により記入してください。外国の学校出身者および高等学校卒業程度認定試験合格者も全国高等学校等コード表により記入してください。
- ・次の項目は該当項目に○をつけてください（総合小論文方式の志願票には項目③～⑤はありません）。
  - ① 出身高校の設置別                      ② 卒業年の卒業区分                      ③ 歴史科目（日本史、世界史）の選択
  - ④ A（B）方式への出願の有無              ⑤ 外国語科目（英語、フランス語）の選択
- ・出願後の歴史科目および外国語科目の変更は認めません。

## 外国語4技能試験利用申請書【総合小論文方式のみ・任意提出】について

対象となる英語・フランス語の4技能資格・検定試験で基準を満たしている場合、入試の得点に加算します。申請書および資格（成績）証明書原本がない場合は評価の対象としません。

### 審査対象とする資格・検定試験 および提出書類

- ・各資格・検定試験のスコアは、出願日までの2年以内に取得済みのものを有効とします。
- ・英語の資格・検定試験は、「英語4技能試験情報サイト」の「資格・検定試験CEFRとの対照表」（[http://4skills.jp/qualification/comparison\\_cefr.html](http://4skills.jp/qualification/comparison_cefr.html)）に、2018年11月末日時点で公表されている対照表のスコアを基準とします。対象となるのは、CEFR B1 レベル以上です。下表に記載されている資格・検定試験であっても、2018年11月末日時点の「資格・検定試験CEFRとの対照表」に掲載されていないものは対象外となります。

資格・検定試験	提出書類
ケンブリッジ英語検定 <sup>*1</sup>	Certificate（合格証明書）または Statement of Results（結果ステートメント）
実用英語技能検定（以下、英検と略） <sup>*2</sup>	合格証明書（和文・英文どちらでも可）または 英検 CSE スコア証明書
GTEC（4技能版） <sup>*3</sup>	Official Score Certificate
GTEC CBT	Score Report
IELTS	アカデミック・モジュール成績証明書（Test Report Form） <sup>*4</sup>
TEAP（4技能）	成績表
TOEFL iBT	Test Taker Score Report（Examinee Score Report）または Official Score Report <sup>*4</sup>
TOEIC / TOEIC S&W	L & R および S & W の Official Score Certificate（公式認定証）
実用フランス語技能検定（以下、仏検と略） <sup>*5</sup>	合格証明書（和文・仏文どちらでも可）

- \* 1 B1 preliminary および B1 preliminary for Schools 以上の試験を対象とします。
- \* 2 英検 CBT でも可。2級以上の英検 CSE スコア（2.0）を対象とします。
- \* 3 Advanced を対象とします。
- \* 4 実施機関から直接本学に送付することができます。出願期限までに本学に成績が届かないと無効になるので注意してください。TOEFL の本学コード番号は 2865 です。
- \* 5 準2級以上を対象とします。

証明書原本の返却を希望する場合は、次の1～3のいずれかとしてください。

1. 出身の学校・高等学校により正しく複製されたことの証明（原本証明、Certified True Copy）を受けたコピーを提出。
2. 返却用の「レターバックプラス」（510円のもの）を用意し、返却先の宛名、郵便番号、住所、電話番号を「お届け先」欄に記入し、出願書類に同封。
3. 大学窓口受付日の時間内のみ本学で原本証明を行います。該当日時に原本をご持参ください。

CEFR（Common European Framework of Reference for Languages）は、外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠。具体的内容については、「英語4技能試験情報サイト」（<http://4skills.jp>）を参照してください。

## 書類提出上の注意

- ・提出された書類は返還いたしません。
- ・本学に提出する書類は、すべて黒色の万年筆かボールペンを使用し、楷書ではっきりと記入してください。
- ・入学志願票 / 受験票の氏名と記載が異なる書類がある場合は、その書類が本人のものであることを証明する書類（例えば戸籍抄本 / 個人事項証明書等）も併せて提出してください。

## 個人情報の利用について

本学では、志願者に出願時に提出していただく個人情報および審査結果・審査内容を次の範囲で利用いたします。あらかじめご了承ください。

- ・入学試験・審査の実施、およびこれらについて伝達事項がある場合や出願時に提出された書類の確認などの連絡。
- ・本人への審査結果の通知、および入学式・入学後の案内の送付や連絡。
- ・入学後の学籍、クラス編成、奨学金申請者リスト等の作成。

## 受験に際して特別な配慮を必要とする場合

疾病・負傷や身体障害等のために、受験に際して特別な配慮を必要とされる場合は、2018年12月3日（月）までに受験方法等について入試課にお問い合わせください。

また、出願後の不慮の事故等により受験に際して特別な配慮が必要となった方は、速やかに入試課にご連絡ください。

## 受験票

提出された受験票送付用封筒で順次発送します。

試験日の2日前までに受験票が届かない場合は、必ず入試課へお問い合わせください。

※複数の方式を同時に出願された場合、受験票は方式ごとに別々に発送します。受験票の到着日は方式により数日の差が生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

# 試 験

3教科A方式・3教科B方式の合否判定は試験方式ごとに行います。

3教科A方式・3教科B方式で、「英語」・「フランス語\*」、「世界史」・「日本史」の同教科内の科目間に大きな差が生じた場合、それぞれの方式内で得点調整を行います。 \*3教科A方式のみ

## 試験内容

### 1. 3教科A方式

試験日 2019（平成31）年2月1日（金）

試験教科・科目および時間割・配点

教科	科目	時間割	時間	配点
国語	『国語総合、国語表現、現代文B、古典B』 (ただし漢文を除く)	10:00～11:20	80分	100点
外国語	次の2科目のうち出願時に選択した1外国語 (1) 英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ） (2) フランス語	12:30～13:50	80分	150点
歴史	「世界史B」、「日本史B」のうち出願時に選択した1科目	14:30～15:50	80分	100点

※全科目とも解答方式は、マークシート式と記述式の併用（フランス語は全記述式）。

### 2. 3教科B方式

試験日 2019（平成31）年2月2日（土）

試験教科・科目および時間割・配点

教科	科目	時間割	時間	配点
国語	『国語総合、国語表現、現代文B、古典B』 (ただし漢文を除く)	10:00～11:20	80分	100点
英語	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ』	12:30～13:50	80分	100点
歴史	「世界史B」、「日本史B」のうち出願時に選択した1科目	14:30～15:50	80分	100点

全科目とも解答方式は、マークシート式が約8割、記述式が約2割。

受験後、最も得点の高かった1科目を2倍（200点満点）に換算、合計400点満点。

### 3. 総合小論文方式

試験日 2019（平成31）年2月16日（土）

試験教科・科目および時間割・配点

教科・科目	時間割	時間	配点
総合小論文試験	10:30～12:30	120分	300点

#### 試験内容

入試問題全体に1つのテーマを設定します。そのテーマに沿って、以下の3種類を基本とする資料を提示します。

- ・日本語の論文等
- ・簡単な英語の資料
- ・表・グラフなどの資料

上記資料をもとに、以下の2種類の設問を設けます。

- ・資料に対応して、日本語の文章についての読解力、基礎的な英語の読解力、表・グラフなどの資料を読み取る能力を客観的に測る問題（配点150点）
- ・問題のテーマに関連する資料の内容を踏まえながら、小論文を書く問題（配点150点）

試験時間：120分間 満点：300点

## 英語・フランス語 4 技能資格・検定試験結果の活用（総合小論文方式のみ）

審査対象とする資格・検定試験および提出書類は、P.8を参照してください。

### [英語 4 技能]

「英語 4 技能試験情報サイト」(<http://4skills.jp>)の「資格・検定試験 CEFR との対照表」に、2018 年 11 月末日時点で公表されている対照表のスコアを基準とします。加点対象となるのは、CEFR B1 レベル以上です。

CEFR B1 レベルのスコアを取得している場合、入試の得点を 1.1 倍して審査します。

CEFR B2 レベル以上のスコアを取得している場合、入試の得点を 1.2 倍して審査します。

### [フランス語 4 技能]

仏検 準 2 級を取得している場合、入試の得点を 1.1 倍して審査します。

仏検 2 級以上を取得している場合、入試の得点を 1.2 倍して審査します。

## 試験会場（3教科A方式・3教科B方式・総合小論文方式 共通）

本学キャンパス

## 結果通知

- ・審査結果は、下記の結果通知発送日に、原則として志願票に記載された住所宛に速達郵便で発送します。
- ・志願票記載の住所以外への送付を希望される場合は、試験当日、結果通知の郵送宛先となる「宛名ラベル」を配布・回収いたします。結果通知を確実に受け取ることできる宛先（住所）をご持参ください。また、試験の解答に使う黒鉛筆・シャープペンシル等の筆記用具以外に、黒色の万年筆かボールペンをご持参ください。
- ・結果通知発送日から3日後までに郵便が未着の場合は入試課にご連絡ください。
- ・電話等による可否の問い合わせには、事情の如何にかかわらず応じられませんのでご了承ください。

### [3教科A方式・3教科B方式]

#### 結果通知発送日 2019（平成 31）年 2 月 6 日（水）

- ・結果通知は試験方式ごとに行います（2 方式受験された場合は別々に通知します）。
  - ・正式な審査結果は郵送によるものとしますが、受験生の便宜を考慮し、補助的な手段として「インターネットによる結果照会システム」にて結果を確認することができます。結果発表の方法の詳細につきましては、試験日にお知らせします。
- インターネットによる結果照会期日：2 月 6 日（水）午前 10 時より 3 日間

### [総合小論文方式]

#### 結果通知発送日 2019（平成 31）年 2 月 21 日（木）

# 一般入試に関する留意事項

## 1. 試験当日の注意

詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。本学公式 WEB サイトにも掲載します。

### 試験会場

- ・ 3 教科 A 方式・ 3 教科 B 方式の試験は、世界史・日本史の選択により試験場入口が異なります。当日の学内掲示によって受験番号別の入口を確認し、指定された入口より試験場に入場してください。

### 試験会場への入退場

- ・ 試験場（試験が実施される建物）の開場時間は、3 教科 A 方式・ 3 教科 B 方式は午前 8 時 30 分、総合小論文方式は午前 9 時 00 分です。
- ・ 遅刻は試験開始後 20 分まで認められます。ただし、首都圏主要交通機関に大幅な遅れが乗じた場合、この限りではありません。
- ・ 試験当日、試験場（試験を実施する建物）では受験票を常に携行してください。
- ・ 万一受験票を忘れてたり紛失した場合は、試験場入口の受付でその旨を告げ、仮受験票の交付を受けてから試験場に入場してください。
- ・ 試験室内では、試験監督者の指示に従ってください。各科目の試験開始 15 分前には、各自の指定された席で試験開始を待ってください。

### 試験時間中の注意

- ・ 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の電子機器は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切って、かばん等にしまっておいてください。試験時間中にこれらをかばん等にしまわず身につけていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。これらは、休憩時間等でも試験場建物内では使用できません。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合は、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
- ・ 「受験票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、以下の通りです。ただし、以下に記載のものであっても、和歌・格言・英文等が印刷されているものは使用できません。

筆記用具関係：黒鉛筆（H, F, HB に限る）・シャープペンシル（記述式解答、メモ等に使用するのみ可。黒い芯に限る）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く）。マーカーペン等は使用できません。

その他：時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬。

これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

「耳せん」は使用できません。

「座布団」「ひざ掛け」の使用を希望する方は、監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。

英文字や地図等がプリントされている上着等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

### 昼食

全方式共通：試験当日は学生食堂ならびに自動販売機は利用できませんので、昼食・飲物等はあらかじめ受験生自身がお持ちください。

3 教科 A 方式・ 3 教科 B 方式：昼食は各自の席でおとりください。

総合小論文方式：試験終了後に昼食をとりたい方には昼食場所をご案内します。

## 2. 付添の方へ

付添人は、指定された場所以外には入場できません。受験生が必要とする昼食・医薬品などは受験生自身が携帯してください。

## 3. 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症について

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患している場合、あるいはその可能性がある場合は、事前に入試課までお問い合わせください。体調管理に十分に留意し入学試験当日をお迎えください。

詳細は、受験票とともに送付する書類（本学公式 WEB サイトにも掲載します）をあわせてご覧ください

## 4. 不測の事態への対応

感染症や、天候、交通機関などの大幅な乱れなどによる試験日時の変更が生じた場合は、聖心歳時記 facebook、または本学公式 WEB サイト「緊急連絡」ページ <http://www.u-sacred-heart.ac.jp/xemerg/kinkyu.html> で通知します。

## 5. その他

- ・受験生のための、宿泊施設の斡旋はしていません。
- ・試験前日までキャンパスの下見を認めています。ただし、建物内に立ち入ることはできません。
- ・試験当日、学内へ車の乗り入れ、駐車はできません。

## 入学手続

入学手続については以下を参考にしてください。入学手続の方法および詳細は、合格通知書とともに送付いたします。合格者は、納付金を期限までに納入（本学所定用紙による銀行振込）し、入学手続書類を郵送により提出してください。

入学手続時に必要となる書類については、本学公式 WEB サイトの「募集要項」ページに掲載していますので、必ずご覧ください。

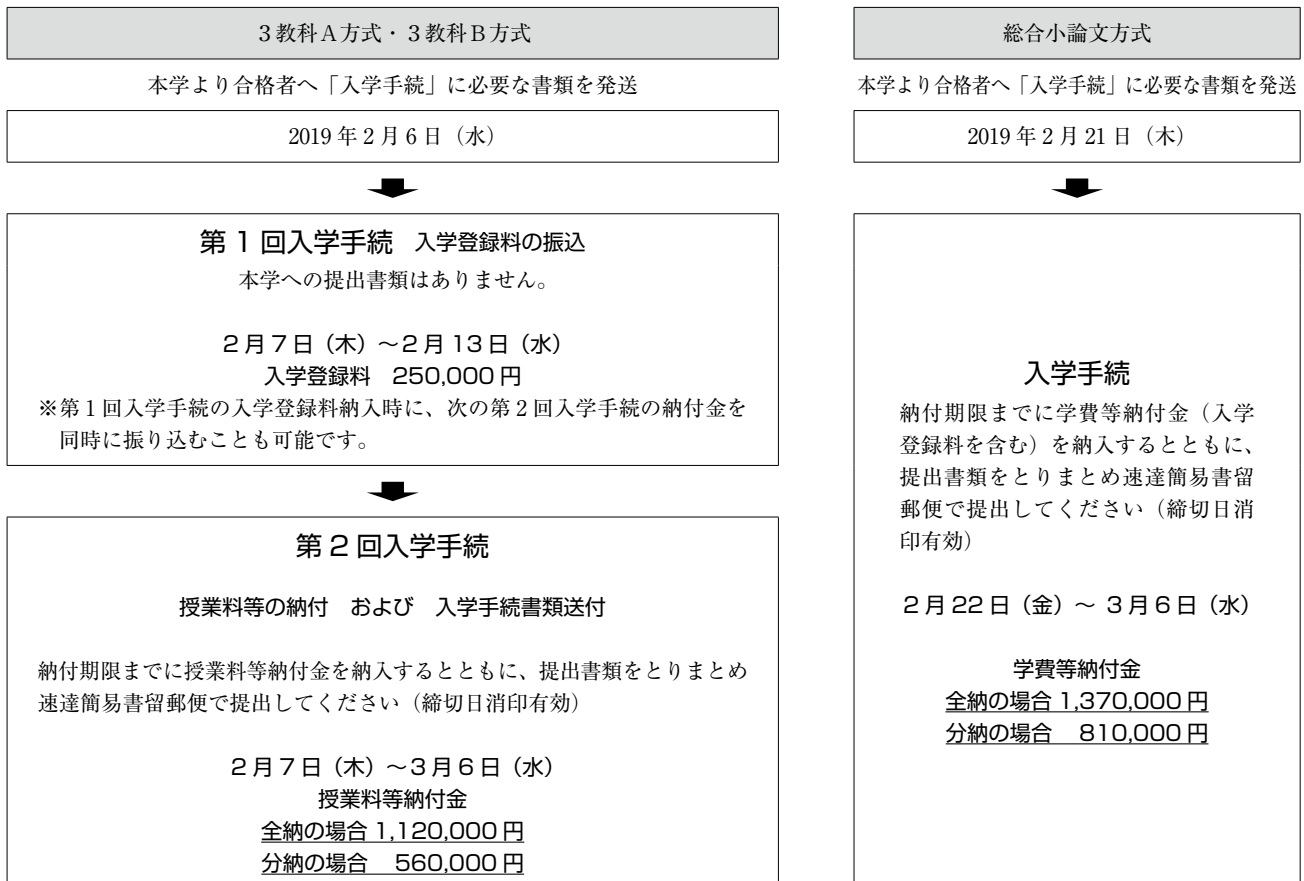
入学手続を完了した者には入学を許可し、入学許可書を発行します。

(注) 学費等納付金および納付金以外に納付が必要な費用の金額は、2019 年度以降は未定のため、予定金額を記載してあります。

## 入学手続期間

3 教科 A 方式 3 教科 B 方式	第 1 回入学手続	2019 年 2 月 7 日 (木) ～ 2 月 13 日 (水)
	第 2 回入学手続	2019 年 2 月 7 日 (木) ～ 3 月 6 日 (水)
総合小論文方式		2019 年 2 月 22 日 (金) ～ 3 月 6 日 (水)

## 入学手続きの流れ



## 学費等納付金

入学手続時および入学後に必要となる授業料やその他の各種納付金については、本学公式 WEB サイトの「学費その他納付金」ページに掲載していますので、必ずご覧ください。

以下、2018 年度入学者の納付金を参考として記載します。2019 年度入学者の納付金は合格通知書に同封される入学手続要領に記載された金額をご確認ください。

	全納の場合	分納の場合	
	年 額	前 期	後期（9月納付）
入学登録料	250,000 円	250,000 円	——
授 業 料	700,000 円	350,000 円	350,000 円
施設設備費	300,000 円	150,000 円	150,000 円
諸 費	120,000 円	60,000 円	60,000 円
合 計	1,370,000 円	810,000 円	560,000 円

- ・入学登録料は入学年次のみ必要となります。
- ・納付金は、在学期間中に改定される場合があります。
- ・本学指定の制服を、入学式までに指定業者で用意していただきます。制服仕立費用約 43,000 円（2018 年度参考）が必要となります。
- ・上記「学費等納付金」以外に、実習費等で、在学中納付が必要となる経費があります。  
（参考）「実験実習諸費」心理学科生 2 年次 25,000 円、3 年次 20,000 円／「教育実習費」高校の教員免許状取得希望者 4 年次 23,000 円、中学・高校の教員免許状取得希望者 4 年次 28,000 円、小学校・幼稚園の教員免許状取得希望者 4 年次 32,000 円／「介護等体験費」小学校・中学教員免許状取得希望者 2 年次または 3 年次 14,500 円（2019 年度予定額）／「保育実習諸費」保育士資格取得希望者（教育学科初等教育学専攻幼児教育コース生のみ）2 年次 40,000 円（2019 年度予定額）、3 年次 50,000 円（2020 年度予定額）／「博物館実習費」博物館学芸員課程履修者 4 年次 20,000 円
- ・上記「学費等納付金」以外に、入学後、「学生会費」の納付が必要となります。（1 年次～3 年次各 1,600 円、4 年次 35,000 円）
- ・別途、入学後、聖心女子大学協力会（父母後援会）から入会のお願ひがあります。  
協力会費は学生の福利厚生活動に使われます。協力会費：50,000 円（入会金 30,000 円、年会費 20,000 円）

## 修学に際して特別な配慮を必要とする場合

疾病・負傷や身体障害等のために、修学に際して特別な配慮を希望される場合は、受験時の申し出とは別に、学生生活課へ「修学支援願」の提出が必要です。詳細は本学公式 WEB サイトの「入試・入学案内」→「修学支援願」をお読みください。

## 入学辞退について

本学に学費等納付金を納入した後、やむを得ない理由により入学辞退を希望する者で、2019 年 3 月末日まで（郵送必着）に所定の手続により申し出た者には、入学登録料を除く授業料等納付金を返還します。手続の詳細は、合格通知書に同封される入学手続要領を参照してください。

---

## 学 寮

---

遠隔地出身の学生のために学寮があります。詳細については、学寮課まで文書または電話（学寮代表 03-3499-5865）でお問い合わせください。

合格通知を受けた方は、10 日以内に学寮課へ直接電話にてご連絡ください。その後、所定の志願書（用紙をお送りします）を提出いただき、選考の上、結果をお知らせします。

※定員になり次第、締切らせていただきます。



## 奨学制度

一般入試での入学者に対して以下の奨学制度があります。希望者は入学後に申請してください（「一般入試（3教科方式）成績優秀者奨学金」は結果通知時に認定された者が対象となります）。

### 一般入試（3教科方式）成績優秀者奨学金

一般入試3教科A方式・3教科B方式の合格者のうち入試成績が特に優秀な者で、本入学試験方式によって入学した者に、入学後4年間給付します。奨学生の決定通知書は、合格通知に同封します。

#### 【授業料全額給付 奨学金】

3教科A方式・3教科B方式をあわせて成績上位10名程度を目安として本学が認めた者に対し、授業料の全額（年額700,000円）を4年間給付。

#### 【授業料半額給付 奨学金】

3教科A方式・3教科B方式をあわせて成績上位50名または5%程度（全額給付奨学金認定者除く）を目安として本学が認めた者に対し、授業料の半額（年額350,000円）を4年間給付。

### 大学 / 同窓会奨学金

	名称	金額	人数	受給条件
給付	聖心女子大学特別奨学金	年額 350,000円	3名	成績優秀な3年次生
	聖心女子大学振興基金奨学金	年額 350,000円	3名	成績優秀な2年次生
	聖心女子大学振興基金修学支援奨学金	年額 350,000円	5名	経済的理由により特に奨学金が必要であると認められる1~4年次生
	官代会特別奨学金	年額 500,000円	3名	成績優秀な4年次生
	エリザベス・プリット基金奨学金	年額 700,000円	2名	貸与奨学金希望学生かつ経済的理由により特に奨学金が必要であると認められ、成績優秀な2~4年次生
貸与	聖心女子大学奨学金（無利子）	年額 700,000円 または 350,000円	40名	日本学生支援機構第一種奨学金の基準に準じる

### 日本学生支援機構

種類は利子の有無によって次のとおり2種類あり、第一種と第二種を併せて借りることもできます。2018（平成30）年度採用者貸与額は次のとおりです。

名称	自宅通学者	自宅外通学者
第一種（無利子）	月額 20,000円～54,000円の中から選択	月額 20,000円～64,000円の中から選択
第二種（卒業後有利子）	月額 20,000円～120,000円の中から選択	

※その他に、家計が急変した場合（家計を支えている者の失職・破産・会社の倒産・病気・死亡など）、当該事由発生時から原則12か月以内であれば申し込むことができる緊急・応急採用もあります。

### 被災地からの入学者に対する減免措置

被災された方々へ心からお見舞いを申し上げますとともに、一刻も早い回復をお祈りいたします。本学では被災された世帯の入学者に対し、学費支援措置を講じています。対象者、支援内容については、本学公式WEBサイトの「入試・入学案内」のページにてご確認ください。

<http://www.u-sacred-heart.ac.jp/life/zaigaku.html#a1>

### その他奨学制度

地方公共団体、民間育英団体の奨学制度には、大学を通じての募集と、各団体独自の募集があります。あらかじめ当該地域の教育委員会にお問い合わせください。

## 問い合わせ

出願に関するお問い合わせは以下にお願いいたします。

〒150-8938 東京都渋谷区広尾 4-3-1

TEL 03-3407-5811 (大学代表)  
03-3407-5242 (入試課直通)

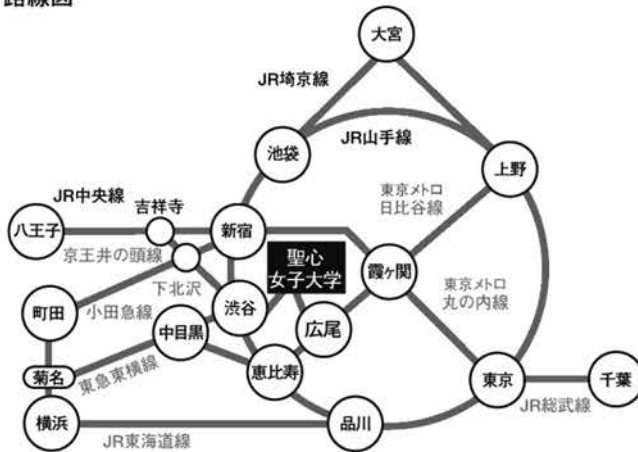
FAX 03-3407-6650 (入試課直通)

URL <http://www.u-sacred-heart.ac.jp>

入試課オフィスアワー

月～金 9:00～17:00 土 9:00～12:00

路線図



周辺案内図



- ◆東京メトロ日比谷線「広尾駅」(2番「天現寺橋方面(聖心女子大学)」出口)下車 広尾商店街(散歩通り)を通り 徒歩約3分
- ◆JR 渋谷駅東口または恵比寿駅より都バス「日赤医療センター前」行、終点「日赤医療センター前」下車 徒歩約3分
- ◆JR 品川駅より都バス「新宿駅西口」行「広尾橋」下車 徒歩約4分
- ◆JR 目黒駅より都バス「千駄ヶ谷駅前」、「新橋駅前」行「広尾橋」下車 徒歩約4分



聖心女子大学

University of the Sacred Heart, Tokyo